

かさおか



29年度子ども新聞部開講!



5月6日、まちづくり事務所において第6期の子ども新聞部開講式を行いました。今年度の部員は、4年生2名と6年生6名の8名編成です。

開講式に続いて、さっそく第1回目の活動に入りました。記事の内容“5W1H”とは…少しハードな初日でした!



【行事予定】

- 6月11日(日)9:30～
29年度の総会を開催予定です。
- 6月14日(水)18:30～
29年第5回総務部会を開催予定
- 6月17日(土)9:30～
第2回子ども新聞部の活動日です。



『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所：笠岡市笠岡2627番地

電話：63-5949

Fax：75-0101

E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp

開館日：月・水・金 14時～17時

平成29年度総会のご案内

本年度の総会を開催しますので、委員皆様のご出席をお願いいたします。

- ・日 時 6月11日(日) 午前9時30分から
- ・場 所 笠岡地区まちづくり協議会事務所
- ・提出案件

- ①28年度活動報告書について
- ②28年度収支決算書並びに監査報告について
- ③29年度活動計画書(案)について
- ④29年度収支予算書(案)について
- ⑤規約の一部改正(案)について
- ⑥笠岡地区まちづくり計画(案)について 他

なお、総会後に笠岡市地域おこし協力隊員の「ムヤ 歩さん」をお招きして“ジャズを楽しむ会”を予定しております。興味のある方はどうぞお越しください。



5月2日、児童会運営委員会、6年生を中心に計画された「1年生を迎える会」が体育館で開かれました。少し緊張しながら騎馬に乗って入場、上級生と一緒にクイズやゲーム遊びのあとは、プレゼントをもらって笑顔がいっぱいになりました。

もうこれで立派な笠小っ子ですね！



笠岡市立笠岡小学校

ボランティアを募集しています！

笠岡小学校では、一昨年より「笠岡小学校地域学校協働本部事業」を立ち上げました。「できることをできるときに」を原則に活動していただいています。地域の皆様ぜひご協力ください。

特にお願いしたいことは

- ・校庭の草取り、樹木の剪定・花壇の手入れなどの環境整備
- ・九九学習、ミシン学習などの学習支援

お問い合わせは、教頭：田原までお願いします。

笠岡小学校 電話 62-5271

編集後記

まちづくり事務所の横では、昭和43年9月に開館した井笠ボーリングセンターの解体工事が進んでいます。瓦礫の大きな山を見ていると何か一抹の寂しさが…

今月は、文化部会の活動から特集号3「隠れた史跡かさおか」を紹介させていただきました。
I・M

防災の知識その② 地震が起きたらどうするか？



大きな地震が発生したら、冷静に対応するのは難しいもの。
しかし、一瞬の判断が生死を分けることもあります。
地震が起きても「あわてず、落ち着いて」行動するために
次の行動パターンを覚えておきましょう。

地震発生

- 落ち着いて、自分の身を守る
机の下などにもぐる。倒れてくる家具や落下物に注意
- 火の始末はすばやく
コンロの火を消し、ガスの元栓を閉める。無理はしないこと
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する

1~2分

津波、山・がけ崩れ
の危険が予想され
る地域はすぐ避難

3分

- 火元を確認、出火していたら初期消火
- 家族の安全を確認する
- 靴をはいて、ガラスの破片などから足を守る
- 非常持出品を手近に用意する
- 隣近所の安全を確認する。一人暮らしや高齢者に声をかけたり、火が出ていたら大声で知らせる
- 余震に注意する。大きな地震の後には余震が発生する

5分

情報

- ラジオなどで情報を確認
携帯ラジオを防災用品として備えておく
- 電話はなるべく使わない
- 家屋倒壊などに注意して安全な場所に避難

5~10分

●子どもを迎えに

保育所(園)・幼稚園や小・中学校に子どもを迎えに行く。途中では道路の安全を確認
自宅を離れる時は、行き先を書いたメモを目立つ場所に残す

●さらに出火防止を

ガスの元栓を閉め、電気ブレーカーを切る

●消火・救出活動

消防署へ通報し、隣近所で協力しながら消火や救出を行う

10分~数時間



- 防災用品の備え -

●生活必需品は備蓄でまかなう

災害発生から3日間は、外からの応援は期待できない

●災害情報、被害情報の収集

市町村の広報・テレビ・ラジオなど

●壊れた家には入らないこと

~3日くらい

- 自主防災組織を中心に行動する
- 集団生活のルールを守る
- 助け合いの心を持つ

避難生活では

もしもの時に備え、ふだんの生活の中に、防災意識を育てて行きましょう！

岡山県防災対策ガイドより

隠れた史跡 かさおか

「こんなところに こんなものが」

かさおか古代の丘スポーツ公園

ちょうふくじうらやまこふんぐん

長福寺裏山古墳群

28年5月、子ども新聞部員と関戸廃寺を調査したあと、引き続き長福寺裏山古墳群を視察した。形や大きさの異なる様々な古墳が連なっており、まるで古墳の見本市を見ているようである。

走出・山口地区の境界にある長福寺の裏山一帯に広がっている古墳群は、形や大きさがわかりやすい上に貴重な資料が多数出土した。備中西部一の古墳と評価されている。



展望台

かさおか古代の丘スポーツ公園入口左の駐車場に車を置いて展望台へ登り吊り橋を渡ると丁寧に解説した案内板がある。目前に広い遊歩道が古墳へと続いている。歩行の容易でない人は、車でゆっくり探索することもできる。やや急な坂を登り切ると、

右手に「**双塚古墳**」が現れる。前方後円墳であるが、大きすぎてただの小山にしか見えない。

ところが、通り過ぎてふり返って見ると二つの山が連なっているように見える。山に登ってみる



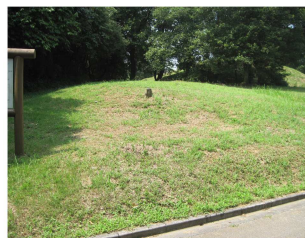
模型図 前方後円墳

と、後円の丸く土を盛った部分に棺を掘り起こしてできたと思われる大きな盗掘穴が空いている。中からは埴輪と銅鏡一面が出土している。墳長60m、墳丘2段築盛、高さ6m備中西部最大規模の古墳である。ドローンで航空写真をとれば全景が見えるだろう。



埴輪

平成9年の発掘調査により双塚古墳の周庭東側に接するように円墳3基があることがわかった。ちょうど、双塚古墳の説明板の裏側あたりに「**双塚東1号墳**」がある。直径約13m、高さ1.7mの円い形に土をもった円墳である。



双塚東1号墳



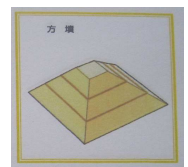
円墳

長い年月の間に塚はけずられて円形の形がいまいになっている。昔の人は、古墳が歴史的、考古学的価値を有するものであるとは考えないであろう。戦中から戦後にかけて生活のため古墳とは知らずに辺りの小山（古墳）を開墾してイモや野菜を植えて餌えをしのいだことも考えられる。

棺は見つかっていないが、円筒埴輪が出土している。2号墳、3号墳もあるようだが、小山のように見えるだけではつきりしない。

道を隔てて左手には「**七つ塚古墳**」がある。四つしか確認できない。四つとも一辺5.5m×9mの正方形、高さが約0.5×1.4mの方墳である。

やすいように故意に露出させている。



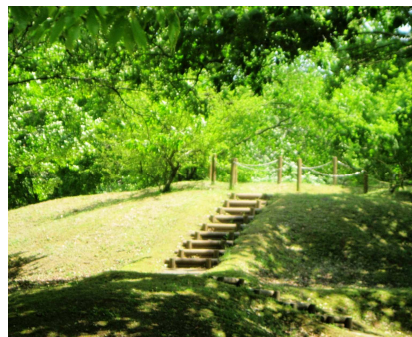
方墳



1号墳 木棺

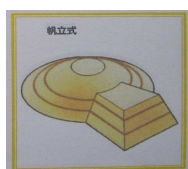
方墳の頂上には、箱式の木棺や石棺が一棺埋められている。一号墳の木棺は、見

一つ塚古墳の続きに二段になった形の良い「**仙人塚古墳**」がある。上段棺がある後円の高さは5.5m、下段前方のでっぱり（造出部）1.5m、古墳の全長は43mもある大きなもので、造出付円墳という。別名帆立式円墳とも言われている。頂上には石室への入口がある。自由に出入りできるように階段が付いているが薄気味悪い。ハミの出る時期は絶対にさけない。ばならない。



仙人塚古墳

主な古墳の形状は四つが原型であるといわれる。古墳のルーツは、弥生時代の豪族の墓「墳丘墓」とされている。古墳には地方色はなく基本的には四つのパターンに分かれる。円墳が古い形式で、その後誕生した造出付は円墳に設置された祭祀用の祭器やお供えなどを置くスペースが突き出したものであるといわれる。前方後円墳は、造出付が変化したものである。出土品はすべて郷土館に展示されている。古墳の原型がすべて一個所に集まることはめずらしい。一見の価値がある。



造出付円墳

主な古墳の形状は四つが原型であるといわれる。古墳のルーツは、弥生時代の豪族の墓「墳丘墓」とされている。古墳には地方色はなく基本的には四つのパターンに分かれる。円墳が古い形式で、その後誕生した造出付は円墳に設置された祭祀用の祭器やお供えなどを置くスペースが突き出したものであるといわれる。前方後円墳は、造出付が変化したものである。出土品はすべて郷土館に展示されている。古墳の原型がすべて一個所に集まることはめずらしい。一見の価値がある。